

第2回 名古屋空襲の犠牲者を追悼する日（仮称）協議会

日時：令和5年7月9日（日）

午後2時00分～

会場：教育館4階 第6研修室

1 開会

2 議題

（1）第1回協議会の主な意見について

（2）名古屋空襲の犠牲者を追悼する日（仮称）の検討について

①「名古屋空襲の犠牲者を追悼する日（仮称）」制定の目的

②「名古屋空襲の犠牲者を追悼する日（仮称）」の名称、日にち

③催事

3 その他

【資料】

- ・資料1 第1回協議会の主な意見
- ・資料2 「名古屋空襲の犠牲者を追悼する日（仮称）」の検討
- ・＜参考1＞関係者へのヒアリング内容
- ・＜参考2＞高校生ワークショップ広報資料
- ・＜参考3＞他都市の事例

名古屋空襲の犠牲者を追悼する日（仮称）協議会 名簿

○委員（★：会長）

岩崎 建彌	全国空襲被害者連絡協議会 運営委員
笠井 雅直	名古屋学院大学 名誉教授 愛知・名古屋 戦争に関する資料館運営協議会 会長
金本 弘	愛知県原水爆被災者の会 理事長
西形 久司 （★）	東海高等学校 教諭 愛知・名古屋 戦争に関する資料館運営協議会アドバイザー
宮原 大輔	戦争と平和の資料館ピースあいち 館長
森 清行	名古屋市戦没者遺族連合会 会長

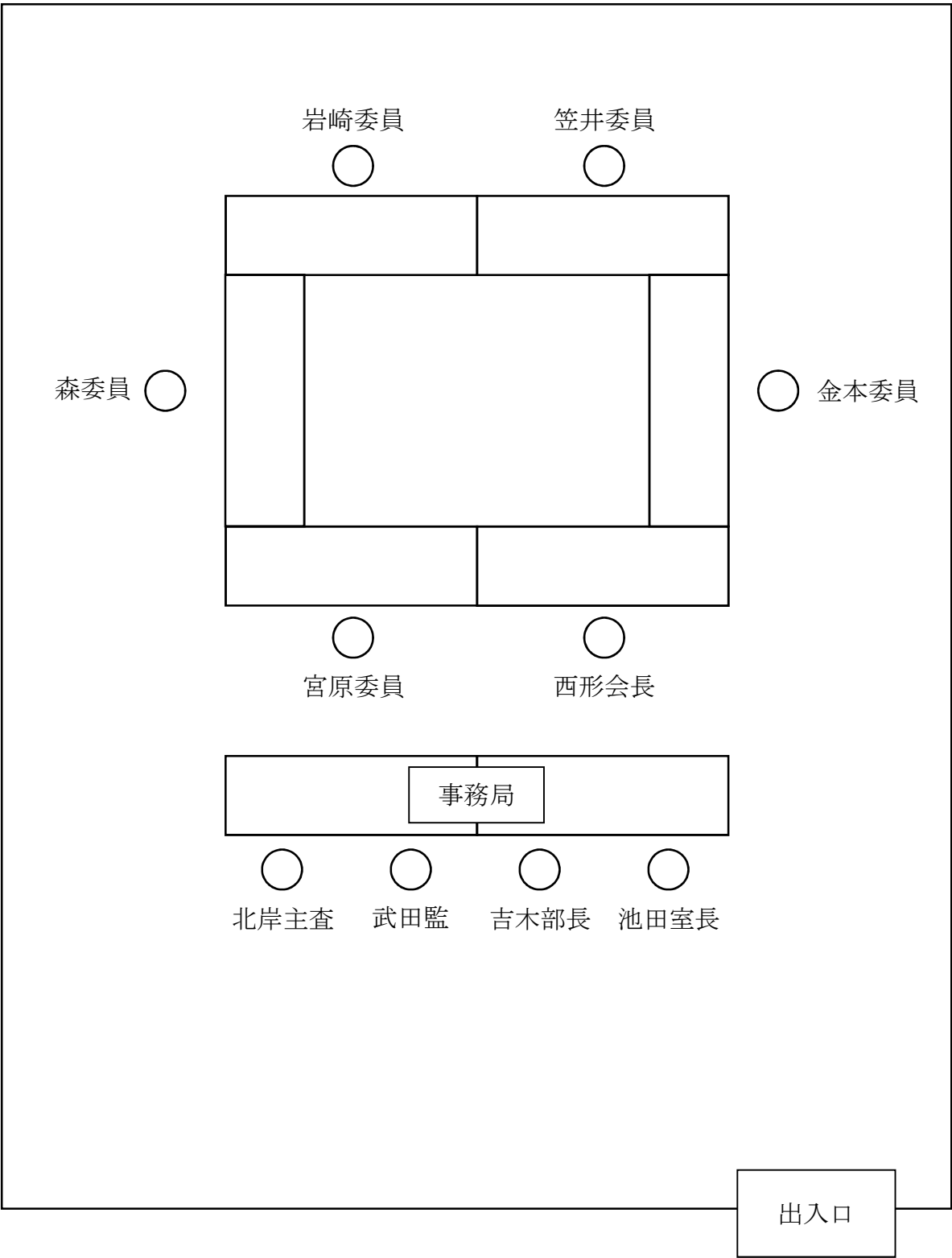
（五十音順）

○事務局（名古屋市）

武田 淳	総務局企画調整監
吉木 彰	総務局総合調整部長
池田 和貴	総務局総合調整部総合調整室長
北岸 健一	総務局総合調整部総合調整室 主査（調整）

第2回 名古屋空襲の犠牲者を追悼する日（仮称）協議会 配席図

会場：教育館4階 第6研修室



第 1 回名古屋空襲の犠牲者を追悼する日（仮称）協議会の主な意見について

1 制定の目的について

- 名古屋では空襲が多く、攻撃内容や被害が様々。その日、その場所で犠牲になった方のみではなく、全ての名古屋空襲の犠牲者を追悼する日でなくてはならない。
- 追悼する日は、制定の意義を考えれば、制定して終わりではなく出発点になるもの。
- 名古屋の共通認識として、戦争被害について改めて考える日とした方が良いのでは。

2 日付・名称について

- 日や名称で足踏みしていると、実際に体験された方が、空襲の日というものに出会うことなく、亡くなってしまうことになる。日や名前にこだわるのではなく、まずは実現するという事で、大きなところでまとめていくしかないと考えている。
- 名古屋市として空襲被害者の慰霊を行う場合、こういった視点から見るのが大切。軍需工場から市民に被害が拡大した日や期間として 4 月・5 月・6 月頃が良いと思う。
- 「慰霊」、「追悼」という言葉は、宗教関係から異論がある。言葉の問題じゃなく、大きなところから見て、名前の無い「祈りの日」でも良い。やることが大事。
- 日本で初めて空襲の民間被害者に対する援護・補償を求めて立ち上がった杉山千佐子氏には、どの日でも良いので制定をしてほしいという意思があった。
- 名古屋の場合、63 回の空襲があり、一つの日に定めるのが非常に難しい。特定の日だけでなく、2 つ 3 つを空襲の日として、祈る日としてはどうか。

3 取り組みについて

(1) 追悼行事について

- 8 月 15 日には、全国戦没者追悼式が武道館で行われている。名古屋市戦没者追悼式を実施する場合、どのような枠組みするか考えないといけない。
- 何らかの追悼行事も必要と考える。追悼する日は平和教育にとっても大切であり、名古屋市民にとって慰霊の日は平和の日になると思う。
- 過去の空襲犠牲者を弔うものから、新たな戦争の火が燃えている今だからこそ将来に向けて何をすればよいか、特に発信ができると思う。

(2) 語り継ぎについて

- 戦争を体験された方が少なくなっていることから、戦争体験を語るというステップから、語ったものを受け継いでいく、記憶する、そして学ばないといけないというところに来ている。犠牲者に祈り、学び、語り継いでいかなければいけないと思っている。
- 名古屋の高校生発の新しい語り継ぎを全国に発信していく。過去と未来に向かって祈る。つなげていく祈りということも込めて、積極的に取り組んでいきたい。
- 追悼の日と併せて戦争体験を後世に繋いでいくことも大切。ピースあいちでは、戦争を体験していない世代が引き継いで、次の世代に話を繋ぐ取り組みをしている。

(3) 小中高生への普及啓発について
○小中高で時間を取って平和や戦争の事を考えて欲しい。地元でおきた空襲を知ってから、原爆、平和、世界の問題のことを知ってもらいたい。
○名古屋空襲を掘り下げると戦争の実態・実像が見えてくる。若い人には、名古屋空襲の犠牲者への祈りと学ぶことを大切にしてほしい。
○特定の日だけではなく、その日に向けて数カ月前からイベントや戦争・平和に関する取り組みを全校でできたらすごいと思う。慰霊の日に向けて学習していければ。
○空地計画や町内会等、空襲に対する名古屋市、市民の対応を改めて学んではどうか。
○ウクライナの平和が回復した時には、高校生を現地に派遣し、実態を名古屋で報告するといった取り組みも良いと思う。何を行うか、何を形にするかが大事。
(4) 名簿等の作成・名前の読み上げについて
○追悼対象者は「8千人」ではなく、名古屋のまちで暮らしていた誰かであり、名前がある人々。沖縄にある平和の石碑には、沖縄戦の全ての犠牲者の名が碑に刻まれており、犠牲者名簿の作成が必要と考える。
○名前を刻む、あるいは読み上げる、そういった形で過去を今に引き戻すと同時にこれから先・未来への決意を示せる。
○日本国憲法第13条には「日本国民は個として尊重される」という規定があり、人数ではなく、一人一人の人間という捉え方をしないといけない。ベルリンにあるホロコースト記念碑では、氏名が判明している犠牲者・行方不明者の名前と略歴を読み上げており、全て読み上げるのに7年余り時間がかかる。犠牲者の厚み、重大さを感じることが出来る新しい試みだと思う。
○犠牲者を追悼する施設が必要。遺族が足を運び、追悼することが出来る。戦争を知らない世代も犠牲となった人々に思いを馳せ、平和の大切さを心に刻むことができる。
(5) その他
○県内の公立・私立の高校生が一緒になって平和の取り組み（フェスティバル）をやっている。活動を広げる機会になると良い。
○戦災孤児、戦争孤児について、名古屋はほとんど手が付けられていない。名古屋における戦災孤児の問題を高校生が社会学習の中で調べてもらう等、やれることはある。

4 その他
○東邦高校生徒会が卒業生の思いを引継ぎ、名古屋空襲のことを広めたいということで名古屋市へ請願された。その気持ちを伝えないといけない。
○名古屋空襲を学ぶことは戦争を学ぶ入口であり、重要と考えている。日本史の教科書で扱われているのは東京大空襲。大学入試に出るため、名古屋の高校生も東京大空襲は知っているが、名古屋空襲は知らない。
○戦争は言葉使いが難しい。せっかくナゴヤ歴史探検が配られているので、言葉も含めて中学校の授業で説明してもらえれば。

「名古屋空襲の犠牲者を追悼する日（仮称）」の検討

1 「名古屋空襲の犠牲者を追悼する日（仮称）」制定の目的

名古屋空襲により犠牲になられた方々を悼むとともに、悲慘な戦争の記憶を後世に語り継ぎ、恒久平和の実現を希求する意識を醸成することにより、平和な社会の発展に寄与する。

2 日の名称・日にち

(1) 日の名称の主な候補

名称	備考
名古屋空襲の犠牲者を追悼する日	「慰霊」「追悼」は宗教的表現となる可能性がある ※国は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」
名古屋空襲慰霊の日	
名古屋空襲祈りの日	5月6日の市民集会での名称
平和の日、平和〇〇の日	他都市が制定している名称として最も多い。

(2) 日にちの主な候補

日にち	候補となる理由
昭和19年 12月13日	<u>B29による名古屋市への初空襲</u> により、三菱発動機大幸工場が爆撃され、東邦商業、金城学院などの学徒動員が亡くなった。
昭和20年 3月19日	名古屋空襲で <u>最も多くの負傷者(2,728人)と最も多くの被害戸数(39,893戸)</u> が発生した。
昭和20年 5月14日	名古屋空襲で <u>最も多くのB29(472機)</u> が来襲し、市街地北部への空襲により、 <u>名古屋城天守閣が焼失</u> した。
昭和20年 5月17日	市街地南部への空襲において、名古屋空襲で <u>最も多くの爆弾(3,609トン)</u> が投下された。
昭和20年 6月9日	愛知時計電機、愛知航空機等に対する空襲により、名古屋空襲で <u>最も多くの方(2,068人)</u> が亡くなった。

3 催事

他都市の事例を参考に、催事の検討を進める。

加えて、若い世代が平和を後世に引き継ぐため、8月10日（木）に開催を予定している高校生ワークショップにて意見を聴取し、名古屋空襲の犠牲者を追悼する日（仮称）」に必要な催事や事業の検討を進める。

主な他都市の事例

都市名	催事内容
共通事項	追悼・平和式典
東京都内各区・市	平和作文コンクール、平和音楽会、フォーラム、シンポジウム、戦争体験朗読会、平和関連映画等の上映
神奈川県秦野市	ピースキャンドルナイト
新潟県長岡市	慰霊花火、平和祈願祭、灯籠流し
岐阜県高山市	鉦の打ち鳴らしセレモニー

4 今後の流れ（想定）

時 期	事 項	内 容
今回	第二回協議会	第一回の議論を踏まえ、制定の目的、名称、日にち、催事を検討。
8月10日	学生ワークショップ	若い世代（高校生）からの意見聴取
8月下旬頃	第三回協議会	上記を踏まえて条例（案）を作成
9～11月	市民・市議会への説明	条例（案）について意見聴取

※協議会は、意見聴取の結果等に応じて追加で開催

関係者へのヒアリング内容

関係者	慰霊活動について	名古屋空襲の犠牲者を追悼する日（仮称）の制定について
愛知時計電機 株式会社	当時、戦闘機を作っていて空襲に遭ったこと、この地域に迷惑をかけたということは覚えておかねばならず、6月9日に行事自体は行う必要がある。 70年以上続いており、今後も粛々と続けていくべきものと考えている。	行政による慰霊の日制定に関しては、特に反対しないし、ぜひ制定してくださいということでもない。 意見する立場ではないように思う。
三菱重工業 株式会社	大幸工場については、1944年12月13日に最初の空襲があった。戦後、慰霊碑を設置して毎年12月13日に慰霊祭を実施している。 大江工場については、1944年12月18日に最初の空襲があり、その日に毎年慰霊祭を開催している。	特定の日を定めることについて、会社として異論はない。 12月13日、12月18日は軍需工場であった三菱重工への爆撃だった。 一般市民が多く被害にあった日があるならば、名古屋市で判断してもらえれば良い。

名古屋の
戦争の歴史
どのくらい
知っている？

60回を
こえる空襲で、
約8,000人が
亡くなりました

約80年前、名古屋のまちが空襲で焼けたことを知っていますか？

戦争の歴史を学びつつ、平和な未来に向けて、

これからなにができるか話し合います。

高校生のみなさんのアイデアが、
市の事業として実現するかもしれません。

いつも歩いている
場所も、
一面の焼け野原
だったかも

名古屋城の
天守閣も
空襲で
燃えてしまった

名古屋
から

未来へ 平和をつなぐ アイデア を考えよう

軍需工場で
働いていた
10代の若者たちも
犠牲に

日時
8/10(木)
13:00～

高校生向け夏休みワークショップ

戦争の記憶から見つける平和へのミチシルベ

名古屋市では、高校生の投げかけにより、
名古屋空襲の記憶を語り継ぎ、
平和について改めて考え直す日の制定を検討しています。
今回のワークショップでは、日の制定に伴って行く、
次世代に平和をつなぐための取り組みを高校生同士で考えます。

内 容

1 戦争・空襲の歴史を知ろう
2 平和な未来のためにできること (ワークショップ)
3 発表

会場 名古屋市公会堂
4階 第7集会室
名古屋市昭和区鶴舞1-1-3
(JR、地下鉄「鶴舞駅」から徒歩5分)

対象者 名古屋市内に
在住か在学の高校生

受付 7月11日(火)10:00～7月26日(水)

定員 50名(先着) **参加費** 無料

応募方法 下記のURLからお申し込みください。

<https://www.city.nagoya.jp/somu/page/0000164183.html>

●ワークショップの企画・運営に協力してくれる方も募集します。
企画ミーティング 7月30日(日)14:30～ ※ご応募いただいた方に詳細をご連絡します。



他都市の状況について

自治体	名 称 (制定方法)	日 付	制定の①背景、②経緯	①日付、②名称 の決定方法	実施事業 ①名称、②概要、③実施時期、④開催形式
東京都	平和の日 (条例)	3月10日	—	—	—
東京都 小金井市	平和の日 (条例)	3月10日	①東京大空襲 ②制定した平成26年度は、終戦から69年が経過し、また、小金井市内が空襲を受けたとされる記録から70年が経過することから、これを契機に戦争の記憶を風化させないためにも改めて平和の大切さや命の尊さを語り合い、考える機会をつくることにした。	①検討会で検討 ②自治体で検討	①小金井平和の日記念行事 ②平和作文コンクール表彰式及び朗読、平和音楽会 ③3月10日付近の休日 ④自治体主催（検討委員会で基本的な事業は選定済み）
東京都 国立市	平和の日 (条例)	6月21日	①国立市平和都市宣言の告示日 ②国立市平和都市宣言（平成12年）の告示日である6月21日を、平成28年に「くにたち平和の日」と定め、平成31年施行の国立市人権を尊重し多様性を認め合う平和なまちづくり基本条例にて規定した。	①国立市平和都市 宣言の告示日 ②自治体で検討	追悼式典・セレモニー、フォーラム・シンポジウム、講演会・体験講話会、企画展示（年により実施内容が異なる）
岐阜県 各務ヶ原市	平和の日 (条例)	6月22日	①空襲による被害者数が一番多い日 ②平成元年3月議会での質問をきっかけに、庁内で検討した結果、「各務原市平和の日を定める条例」を平成2年3月議会に上程し、全会一致で議決した。	①自治体で検討 ②議会質問(提案)	①平和の日パネル展 ②各務原空襲・原爆に関するパネル等展示、小学生の平和メッセージ展示 ③6月22日前後の土日を含む3日間 ④市と県原爆被爆者の会岐阜地区支部の共催
					①黙とう ②市庁舎内で黙とうの実施 ③6月22日9：30～30秒間 ④-
					①講演会又はシンポジウム ②- ③6月22日前後の土又は日曜日 ④自治体主催
沖縄県	慰霊の日 (条例)	6月23日	①— ②沖縄戦の組織的戦闘の終焉の日	—	①沖縄全戦没者追悼式 ②戦没者のみ霊を慰めるとともに、世界の恒久平和を願う沖縄の心を発信する。 ③6月23日 ④自治体主催
岡山県 岡山市	平和の日 (その他)	6月29日	①戦後40年の節目を迎え、昭和60年6月議会に複数の請願・陳情が提出されたことを受け、「平和都市宣言について」を追加提案。全会一致で決定された。（昭和60年6月25日） 平成元年6月議会に「岡山市平和の日宣言について」を追加提案。賛成多数で決定された。（平成元年6月24日） ②岡山大空襲で多くの市民が被災した日	自治体で検討	①岡山市戦没者追悼式 ②先の大戦において亡くなられた戦死者ならびに戦災死者の顕彰と哀悼の意を表すため無宗教による献花方式での式典を実施 ③例年6月29日 ④自治体主催
					①岡山戦災の記録と写真展 ②岡山空襲に関する資料の企画展示 ③例年6月ごろ（会期1か月程度） ④自治体主催

自治体	名 称 (制定方法)	日 付	制定の①背景、②経緯	①日付、②名称 の決定方法	実施事業 ①名称、②概要、③実施時期、④開催形式
青森県 青森市	平和の日 (条例)	7月28日	①昭和20年7月28日、本市は空襲を受け、街は一夜にして一面焼け野原、廃墟と化し、多くの命が失われた日である。 ②制定前も毎年青森空襲のあった7月28日に戦没者慰霊祭を開催するなど、戦争で亡くなった方々へ思いを致すとともに、戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えるための取組をしてきたところであるが、戦後70年を経過し、戦争を経験した世代の方々の高齢化等により戦争の記憶が風化してきているという現状等を踏まえ、平成27年、「青森市平和の日等検討委員会」を設置し、本市における平和の日の必要性について審議することとした。	検討会で検討	①平和祈念式典開催事業 ②式典開催 ③7月28日 ④自治体主催
新潟県 長岡市	恒久平和の日 (条例)	8月1日	①焼夷弾による大規模な空襲により、市街地の約8割が焼け野原となり、多くの尊い命が失われた日 ②長岡空襲から70年が経過し体験者が減少するなか、危機感をもつ遺族会などの想いを受け、議員発議のもと条例が制定された。	－	①長岡市平和祈念式典 ②県内唯一の大規模戦災都市として、市民の出席のもと、戦没者を追悼するとともに、世界に向けて平和の尊さを発信するもの ③8月1日（他も同様） ④自治体主催
					①平和祈願祭 ②長岡空襲で亡くなった子どもたちや教職員など、犠牲となった方々への追悼の意を表するとともに、長岡空襲を語り継ぎ、非核・平和を誓う子どもたちを育てる。 ④新潟県教職員組合長岡支部主催（市共催）
					①ながおか平和フォーラム ②戦争の記憶が薄れていくなか、空襲の惨禍と平和の尊さを次の世代に語り継いでいくため、戦争と平和をテーマとした講演会など、平和に関連する事業を実施するもの ④実行委員会主催
					①柿川灯籠流し ②戦災殉難者への慰霊の想いと、復興への感謝の心を基に、平和に対する自分なりの想いをメッセージとして記載し、灯籠流しを行うもの ④長岡青年会議所主催（市共催）
長崎県 長崎市	平和の日 (条例)	8月9日	①長崎に原子爆弾が投下された日 ②平成6年6月3日、長崎市被爆50周年記念事業市民委員会から、8月9日を仮称「ながさき平和の日」等とすることについての提言を受け、市議会で条例の議決を経て、平成7年3月23日に施行された。	市議会で議決	①長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典 ②原爆が投下された8月9日に平和公園の平和祈念像前において、原爆犠牲者を慰霊し、あわせて世界恒久平和の実現を祈って毎年举行している ③8月9日 ④自治体主催

自治体	名 称 (制定方法)	日 付	制定の①背景、②経緯	①日付、②名称 の決定方法	実施事業 ①名称、②概要、③実施時期、④開催形式
神奈川県 秦野市	秦野市平和の日 (告示)	8月15日	①当時の市長マニフェストの一つであり、検討に当たっては、幅広い市民の意見を取り入れていくため、19年12月に、検討委員会を設置した。検討委員会では、制定の必要性や日にちの設定などの検討を行い、平成20年4月に「平和の日」の日の設定や制定の意義などについて市長に提言した。その提言に基づき、平成20年の6月市議会に議案として提出し、賛成全員で可決された。 ②市民へのアンケート調査の結果で8月15日との回答が最も多かった。	①検討会で検討 ②自治体で検討	①戦没者追悼平和祈念式典 ②本市出身の戦没者の冥福を祈るとともに、恒久平和を祈念するため開催。秦野市平和祈念公園で実施 ③8月 ④自治体主催
					①親子ひろしま訪問団 ②平和記念式典参列、平和記念資料館視察、被爆体験談聴講 ③毎年8月5日～7日 ④実行委員会主催（構成員：公募市民、市内関係団体）
					①ピースキャンドルナイト及び平和の日のつどい ②市民手作りのキャンドルに平和の灯をともしコンサート、親子ひろしま訪問団活動報告 ③8月中旬 ④実行委員会主催（構成員：公募市民、市内関係団体）
					①平和を考えるフォーラム ②パネル展示（夏）、講演会（冬） ③8月（ピースキャンドルナイト及び平和の日のつどいに合わせ3日間実施）、下半期に1回 ④市民団体
沖縄県 北谷町	平和の日 (条例)	10月22日	①沖縄戦終戦時に町の全域が米軍に占領され、かろうじて生き延びた町民が1946（昭和21）年の10月22日ようやく米軍から町内の一部に居住が許可され平和なふるさとの建設に向け踏み出した日 ②戦後50年、歴史的教訓としていかなる理由があっても戦争を起こしてはならないとする町民の総意の基人が等しく平和で豊かな生活がおくれるまちづくりを進めるために「北谷町民平和の日」を定めた。	自治体で検討	①北谷町平和祈念祭 ②平和に関する鑑賞会、日本国憲法の平和思想の普及に関する事業、平和教育の推進に関する事業、沖縄戦体験並びに広島・長崎の被爆体験の継承に関する事業等 ③10月22日～10月31日までを平和推進旬間と定め様々な事業を実施（ウェブ配信10月22日～3月31日） ④自治体が主催
東京都 武蔵野市	平和の日 (条例)	11月24日	①武蔵野市内に初空襲があったのが昭和19年11月24日。 ②戦禍により犠牲になられた方々を悼み、戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に語り継ぐため、平成22年に設置された平和施策懇談会からの提言によって制定された。	検討会で検討	①武蔵野市平和の日イベント ②11月中に市内各所でパネル展、横断幕の設置をしている。11月24日には講演会を実施。（24日が平日の場合には23日） ③11月中 ④実行委員会（市民団体、平和関連団体、公募市民）が主催（市は共催）